

2016年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士前期(修士)課程シラバス

科目名	開講年次(セメスター)	単位	担当者名
日本語論文作成法 I (自由科目) ※留学生対象	1年次春学期 (1セメスター)	2	小野純一
授業概要			
留学生にとり、短期間のうちに日本語で修士論文を執筆するのは困難なことである。この科目では、指導教員と緊密に連絡を取りつつ、「研究テーマの決め方」から「修士論文の書き方」まで、できる限り丁寧に指導していく。			
授業目標(到達目標)			
① 先行研究の問題点を明らかにし、研究テーマを具体的に決めること。 ② 適切な日本語で、引用文と自説を明確に区別した文章が書けるようになること。			
授業方法			
まず、指導教員の意見や研究計画書を参考にしながら先行研究を収集する。次に、それらの問題点を明らかにして研究テーマを決める。研究テーマが決まれば、関連する先行研究をさらに収集して分析し、その結果を小論文にまとめる。			
成績評価方法・基準			
小論文によって評価する。評価に際しては、「研究テーマが修士論文につながるものか」「アカデミック・ジャパニーズを用いているか」「引用文と自説を明確に区別しているか」の3点に着目する。			
教科書・教材・参考文献			
プリント教材(オリジナル)を使用する。			
質問への対応			
電話やメールなどによって対応する。			
授業計画			
項目	内容		
1	授業ガイダンス	授業の目的や履修上の注意点などについて説明する。	
2	図書館ガイダンス	図書館での調査方法について説明する。	
3	アカデミック・ジャパニーズ(1-1)	論文のための日本語表現について概説する(前半)。	
4	アカデミック・ジャパニーズ(1-2)	論文のための日本語表現について概説する(後半)。	
5	アカデミック・ジャパニーズ(2-1)	発表のための日本語表現について概説する(前半)。	
6	アカデミック・ジャパニーズ(2-2)	発表のための日本語表現について概説する(後半)。	
7	アカデミック・ジャパニーズ(3-1)	引用文と自説の区別の仕方について概説する(前半)。	
8	アカデミック・ジャパニーズ(3-2)	引用文と自説の区別の仕方について概説する(後半)。	
9	研究テーマの決定(1)	研究テーマを決めるために先行研究を収集する。	
10	研究テーマの決定(2)	先行研究を分析し、問題点を明らかにする。	
11	研究テーマの決定(3)	先行研究の問題点を基にして研究テーマを決める。	
12	小論文の作成(1)	小論文の作成(論文の構成を考える)	
13	小論文の作成(2)	小論文の作成(先行研究を引用する)	
14	小論文の作成(3)	小論文の作成(自説を適切に述べる)	
15	小論文の作成(4)	小論文の作成(小論文を完成させる)	
履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)			
初めて論文を書く留学生のために丁寧に指導するので、1年次の留学生は必ず受講すること。また、「コピーアンドペースト」ばかりの文章は論文ではない。引用文と自説を明確に区別し、自説については自分の言葉で書くようにすること。なお、指示された課題は次回の授業までに完成させ、関連する資料とともに必ず持参すること。			